
偶然という名の運命。

すとむみずみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

偶然という名の運命。

【Nコード】

N0747S

【作者名】

すとむみずみ

【あらすじ】

やっぱり哀しいわね。
もう大人なのに。

マスター、適当に強いのを。

今夜は酔いたいの。

ベロンベロンに酔いたいの。

あー。

あっけなかったな。

結構本気で好きだったのに。

あなたの口から『アソビ』だなんて聞きたくなかったな。

好き、だったのに。

『アソビ』以上の意味を以て。

「お嬢さん」

「マスター、どうかしたの？」

「なにがあったか知らないけど、さすがに呑みすぎだよ」

「まだ6杯じゃない。ほっといて。それより、まだかしら？」

「ふふふ」

マスターは小さく笑って続ける。

「お嬢さん、どうぞ」

差し出されたのは、小さなグラス。

中は、テキーラ。

「ありがとう」

「あちらのお兄さんから、だよ」

マスターは私の右の方を指している。

そっちを向くと――。

イイ男。

私の好み。

そして彼は、小さく会釈をした。

私も会釈を返した。

覚悟を、決めて。

「マスター」

「どうしました？」

「注文のキャンセル、できますか？」

「もちろん」

(後書き)

いいたい事が伝わったかどうか……。。

一応テーマは『出逢い』でした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0747s/>

偶然という名の運命。

2011年4月2日14時59分発行